

「最上川未来アート展」は2022年よりスタートした山形県内で美術を学んだ若手作家を紹介する展覧会です。美術館や地域と関わる方々との交流により芸術文化の芽がこれからも芽吹き根付いていくための水の小さな一滴になるように、また今後益々活動の幅を広げていく若手作家の支援になるようにと企画されました。

最上川未来アート展 I

雲のなかのにおい



神作菜弥 /Kansaku Maya

1998年東京都生まれ

東北芸術工科大学大学院 絵画研究領域

全ての生き物、植物には同じように熱があり、大地や水からたくさんのエネルギーをもらい、瞬間瞬間を生きています。この思いをモチーフに和紙と岩絵具を用いて制作しています。



中泉 栞 /Nakaizumi Momiji

2002年栃木県生まれ

東北芸術工科大学大学院 絵画研究領域

自然の神秘性や生命の循環を主題に、細密描写を基調とした絵画を制作しています。幻想性と現実の感覚の境界を探りながら、独自の絵画表現を追求しています。



赤井涼紗 /Akai Suzu

2003年北海道生まれ

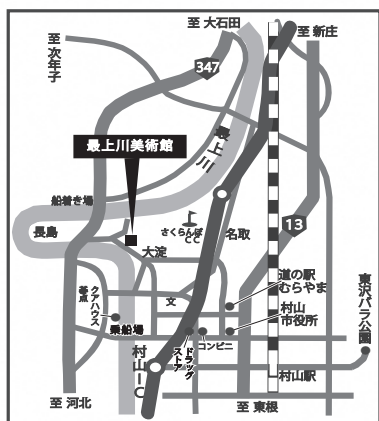
東北芸術工科大学大学院 彫刻研究領域

記憶障害をテーマに、家具と自然物を組み合わせた、インスタレーション作品を制作しています。嫌な思い出、失われた記憶、それはもしかしたら宝物かもしれません。

ごあいさつ

においは、不思議なものです。感情を揺さぶり、体調にまで影響を及ぼし、ときには遠い記憶を呼び起こす力を持っています。私たちは思っている以上に、嗅覚に依存しているのかもしれません。作品もまた、においのように人の心に作用する存在です。良くも悪くも、鑑賞者に干渉し、感覚を揺さぶる装置となります。

では、「雲の中のにおい」とは何でしょうか。何を雲と見なし、その中にどのようなにおいを感じ取るのか。境界の曖昧なその間いを携えながら、私たち3人は日本画、油絵、彫刻という異なる素材を突き詰め、いかに美しく立ち上げるかを日々模索しています。



会場 / 日時 / インフォメーション

最上川美術館 〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1

開館時間 AM9:00~PM5:00 (最終入館PM4:30)

休館日 10/22(水)、10/29(水)、11/5(水)、11/12(水)

入館料 大人 300円 高校生以下無料

団体(8名以上) 250円

障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方 1名 150円

TEL 0237-52-3195

FAX 0237-55-2152

E-mail mogamigawa@city.murayama.lg.jp

